

鶏肉情勢

令和元年8月5日 更新

全農チキンフーズ(株)

項目		内容		実績																																																																																																		
生	1. 国内	(1) 生産・処理動向調査((一社)日本食鳥協会7月下旬実施)によると、6月の推計実績は、処理羽数57,039千羽(前年比99.8%)・処理重量173.7千ト(同101.3%)と羽数は前年を下回ったものの、重量は前月時点での計画(同99.7%)から上振れた。特に北海道・東北地区で気温が平年並みであったこと等もあり増体が良く前年比104.1%(前回計画100.9%)と大きく上回った。なお、生鳥処分は廃棄合計3.30%(前年差△0.11%)となっている。 (2) 7月-9月で、7月は処理羽数(同103.3%)・処理重量(同103.4%)、8月においても処理羽数(同102.1%)・処理重量(同103.5%)と、ともに前年を大きく上回る計画となっている。夏場の暑熱対策で坪羽数を減らす時期ではあるものの、新規農場の稼働や回転数の増加などで出荷羽数が増え、さらに生産成績の向上により供給増加が見込まれる。9月については、北海道・東北地区で昨年の北海道胆振東部地震の影響で10日間程度休業した処理場があり羽数(同106.8%)・重量(同108.1%)とも大きく上回っており全国計の数量を押し上げていると推測される。需要が伸びない夏場からの供給増加は、相場の回復を遅らせる要因にもなり、今後の需給動向が気になるところである。		生産状況 単位:千羽、千トン、% <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">履歴</th> <th colspan="2">R元年6月推計実績</th> <th colspan="2">R元年7月計画</th> <th colspan="2">R元年8月計画</th> <th colspan="2">R元年9月計画</th> </tr> <tr> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>数量</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入雛羽数</td> <td>57,379</td> <td>98.2%</td> <td>61,023</td> <td>102.1%</td> <td>65,037</td> <td>100.0%</td> <td>63,957</td> <td>103.0%</td> </tr> <tr> <td>処理羽数</td> <td>57,039</td> <td>99.8%</td> <td>57,420</td> <td>103.3%</td> <td>57,299</td> <td>102.1%</td> <td>56,461</td> <td>103.8%</td> </tr> <tr> <td>処理重量</td> <td>173.7</td> <td>101.3%</td> <td>168.7</td> <td>103.4%</td> <td>167.1</td> <td>103.5%</td> <td>165.9</td> <td>104.8%</td> </tr> </tbody> </table> ※参考資料: 全国食鳥新聞発行「PMN」										履歴	R元年6月推計実績		R元年7月計画		R元年8月計画		R元年9月計画		数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	入雛羽数	57,379	98.2%	61,023	102.1%	65,037	100.0%	63,957	103.0%	処理羽数	57,039	99.8%	57,420	103.3%	57,299	102.1%	56,461	103.8%	処理重量	173.7	101.3%	168.7	103.4%	167.1	103.5%	165.9	104.8%																																													
				履歴	R元年6月推計実績		R元年7月計画		R元年8月計画		R元年9月計画																																																																																											
数量	前年比	数量	前年比		数量	前年比	数量	前年比																																																																																														
入雛羽数	57,379	98.2%	61,023	102.1%	65,037	100.0%	63,957	103.0%																																																																																														
処理羽数	57,039	99.8%	57,420	103.3%	57,299	102.1%	56,461	103.8%																																																																																														
処理重量	173.7	101.3%	168.7	103.4%	167.1	103.5%	165.9	104.8%																																																																																														
産	2. 輸入	(1) 財務省が7月30日に公表した貿易統計によると、6月の鶏肉(原料肉)輸入量は43.4千ト(前年比98.8%)で、日本食肉輸出入協会の予測(45.2千ト)を下回った。同協会(7月19日取り纏め)によると7月46.5千ト(同101.8%)・8月47.0千ト(同92.5%)と予測されており、「鶏肉の国内の動きは国産品、輸入品とも良いとは言えない状況。ブラジル産の中国向けの輸出に落ち着きが見受けられ、日本向けの相場にも一服感が出ている。タイ産も中国からの需要が一服し、日本向けの強気のオファーは一時期に比べ落ち着きを取り戻しつつある。」とコメントしている。直近では先高感はあるものの荷動きは低調で現地オファーも弱気に転じていると報道されている。9月決算期を控え、一部で投げも見受けられるようだ。 (2) 鶏肉調整品の6月輸入量は39.0千ト(前年比94.9%)と、前月より2.0千ト減少した。中国産が15.5千ト(同88.8%)、タイ産も23.1千ト(同98.8%)と両国とも減少した。しかしながら1-6月累計では3月度大幅に増加(同118.0%)したため前年比102.2%となっている。アフリカ豚コレラの影響で、中国国内で鶏肉の需要が高まっていることから7月以降も減少傾向が続く可能性が高いと見込まれる。		輸入動向 単位:千トン、% <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">履歴</th> <th colspan="3">鶏肉</th> <th colspan="3">調製品</th> <th colspan="3">合計</th> <th colspan="2">比率</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>鶏肉</th> <th>調製品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H31年3月</td> <td>39.6</td> <td>43.4</td> <td>91.1</td> <td>42.5</td> <td>36.1</td> <td>118.0</td> <td>82.1</td> <td>79.5</td> <td>103.3</td> <td>48.2</td> <td>51.8</td> </tr> <tr> <td>H31年4月</td> <td>47.3</td> <td>49.6</td> <td>95.4</td> <td>44.8</td> <td>41.6</td> <td>107.7</td> <td>92.1</td> <td>91.2</td> <td>101.0</td> <td>51.3</td> <td>48.7</td> </tr> <tr> <td>R元年5月</td> <td>46.6</td> <td>47.1</td> <td>98.8</td> <td>41.0</td> <td>42.3</td> <td>97.1</td> <td>87.6</td> <td>89.4</td> <td>98.0</td> <td>53.2</td> <td>46.8</td> </tr> <tr> <td>R元年6月</td> <td>43.4</td> <td>43.9</td> <td>98.8</td> <td>39.0</td> <td>41.1</td> <td>94.9</td> <td>82.4</td> <td>85.0</td> <td>96.9</td> <td>52.6</td> <td>47.4</td> </tr> <tr> <td>R元年累計</td> <td>260.2</td> <td>279.0</td> <td>93.3</td> <td>245.2</td> <td>239.9</td> <td>102.2</td> <td>505.4</td> <td>518.9</td> <td>97.4</td> <td>51.5</td> <td>48.5</td> </tr> </tbody> </table> ※参考資料: 全国食鳥新聞発行「PMN」、全国食鳥新聞										履歴	鶏肉			調製品			合計			比率		当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	鶏肉	調製品	H31年3月	39.6	43.4	91.1	42.5	36.1	118.0	82.1	79.5	103.3	48.2	51.8	H31年4月	47.3	49.6	95.4	44.8	41.6	107.7	92.1	91.2	101.0	51.3	48.7	R元年5月	46.6	47.1	98.8	41.0	42.3	97.1	87.6	89.4	98.0	53.2	46.8	R元年6月	43.4	43.9	98.8	39.0	41.1	94.9	82.4	85.0	96.9	52.6	47.4	R元年累計	260.2	279.0	93.3	245.2	239.9	102.2	505.4	518.9	97.4	51.5	48.5						
				履歴	鶏肉			調製品			合計				比率																																																																																							
当年	前年	前年比	当年		前年	前年比	当年	前年	前年比	鶏肉	調製品																																																																																											
H31年3月	39.6	43.4	91.1	42.5	36.1	118.0	82.1	79.5	103.3	48.2	51.8																																																																																											
H31年4月	47.3	49.6	95.4	44.8	41.6	107.7	92.1	91.2	101.0	51.3	48.7																																																																																											
R元年5月	46.6	47.1	98.8	41.0	42.3	97.1	87.6	89.4	98.0	53.2	46.8																																																																																											
R元年6月	43.4	43.9	98.8	39.0	41.1	94.9	82.4	85.0	96.9	52.6	47.4																																																																																											
R元年累計	260.2	279.0	93.3	245.2	239.9	102.2	505.4	518.9	97.4	51.5	48.5																																																																																											
需	1. 家計消費	(1) 総務省統計局発表の家計調査報告によると、5月は、全国一世帯当たりの3畜種生鮮肉の消費(購入)数量は4,006千(前年比96.7%)、金額は5,882円(同97.1%)となった。GWと改元の祝賀ムードからか牛肉は量販店の輸入牛の販促増加等で数量(同103.5%)金額(同101.6%)とも前年を上回ったものの、豚肉は数量(同93.8%)金額(同93.3%)とも下回った。鶏肉については購入頻度(同100.9%)・数量(101.5%)ともに上回ったものの低相場による売価安等により金額(同98.5%)は下回った。		消費動向(2人以上の世帯) 単位:グラム、円、% <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">履歴</th> <th colspan="3">数量</th> <th colspan="3">金額</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H31年3月</td> <td>1,428</td> <td>1,345</td> <td>106.2</td> <td>1,332</td> <td>1,320</td> <td>100.9</td> </tr> <tr> <td>H31年4月</td> <td>1,365</td> <td>1,378</td> <td>99.1</td> <td>1,271</td> <td>1,281</td> <td>99.2</td> </tr> <tr> <td>R元年5月</td> <td>1,418</td> <td>1,397</td> <td>101.5</td> <td>1,296</td> <td>1,316</td> <td>98.5</td> </tr> <tr> <td>R元年平均</td> <td>1,407</td> <td>1,369</td> <td>102.8</td> <td>1,309</td> <td>1,322</td> <td>99.0</td> </tr> </tbody> </table> ※参考資料: 総務省統計局HP										履歴	数量			金額			当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	H31年3月	1,428	1,345	106.2	1,332	1,320	100.9	H31年4月	1,365	1,378	99.1	1,271	1,281	99.2	R元年5月	1,418	1,397	101.5	1,296	1,316	98.5	R元年平均	1,407	1,369	102.8	1,309	1,322	99.0																																																
				履歴	数量			金額																																																																																														
					当年	前年	前年比	当年	前年	前年比																																																																																												
H31年3月	1,428	1,345	106.2	1,332	1,320	100.9																																																																																																
H31年4月	1,365	1,378	99.1	1,271	1,281	99.2																																																																																																
R元年5月	1,418	1,397	101.5	1,296	1,316	98.5																																																																																																
R元年平均	1,407	1,369	102.8	1,309	1,322	99.0																																																																																																
要	2. 量販・卸	(1) 食品関連スーパー3団体の販売統計速報によると、6月の畜産部門の売上高は1,015億円で全店ベースで前年をやや上回り(101.4%)、既存店ベースでは前年並みとなった。「牛肉は前年に比べ気温が低めに推移した地域を中心にステーキ・焼肉用の動きが悪いほか、父の日を除き、和牛などの動きも悪く不調となった。豚肉は豚コレラの影響を受け国産の相場がやや高騰しているほか、前年との気温差により冷しゃぶ用や生姜焼き用が伸びず、不調となった店舗が多い。鶏肉は相場安で、販促を強化して好調となった店舗が多い。ハムを中心に加工肉は好調となった。」と報告されている。また、食品合計の全店ベース(同101.2%)のうち水産(同102.1%)は刺身類の動きが良く、惣菜(同102.4%)はごちそうメニューや寿司類の動きが良く、やや好調であったと報告されている。		相場(年別・暦年) 単位:円 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">履歴</th> <th colspan="3">もも肉</th> <th colspan="3">むね肉</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年</td> <td>583</td> <td>246</td> <td>829</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>626</td> <td>294</td> <td>920</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>639</td> <td>336</td> <td>975</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>621</td> <td>255</td> <td>876</td> </tr> <tr> <td>H29年</td> <td>626</td> <td>315</td> <td>941</td> </tr> <tr> <td>H30年</td> <td>595</td> <td>282</td> <td>877</td> </tr> </tbody> </table>										履歴	もも肉			むね肉			計	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	H25年	583	246	829	H26年	626	294	920	H27年	639	336	975	H28年	621	255	876	H29年	626	315	941	H30年	595	282	877																																																			
				履歴	もも肉			むね肉			計																																																																																											
当年	前年	前年比	当年		前年	前年比																																																																																																
H25年	583	246	829																																																																																																			
H26年	626	294	920																																																																																																			
H27年	639	336	975																																																																																																			
H28年	621	255	876																																																																																																			
H29年	626	315	941																																																																																																			
H30年	595	282	877																																																																																																			
庫	1. 令和元年5月	(1) 推計期末在庫は国産30.68千ト(前年比99.9%・前月差△0.06千ト)、輸入品122.09千ト(同85.8%・同△0.33千ト)と合計で152.77千ト(同88.3%・同△0.38千ト)となった。生産量が0.77千ト増加し、輸入量は0.69千ト減少した。国産品の出荷量が生産量を上回ったため、国産品の在庫が微減した。輸入品も出荷量が2.63千ト減少の46.9千トとなったため、前年比でみると85.8%の減少となった。		在庫状況 単位:千トン、% <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">履歴</th> <th colspan="3">国産</th> <th colspan="3">輸入品</th> <th colspan="3">合計</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H31年2月</td> <td>28.8</td> <td>27.0</td> <td>107.0</td> <td>130.0</td> <td>160.0</td> <td>81.3</td> <td>158.9</td> <td>187.0</td> <td>85.0</td> </tr> <tr> <td>H31年3月</td> <td>27.7</td> <td>28.4</td> <td>97.3</td> <td>124.7</td> <td>148.1</td> <td>84.2</td> <td>152.3</td> <td>176.6</td> <td>86.3</td> </tr> <tr> <td>H31年4月</td> <td>30.7</td> <td>25.9</td> <td>118.6</td> <td>122.4</td> <td>144.8</td> <td>84.5</td> <td>153.2</td> <td>170.7</td> <td>89.7</td> </tr> <tr> <td>R元年5月</td> <td>30.7</td> <td>30.7</td> <td>99.9</td> <td>122.1</td> <td>142.3</td> <td>85.8</td> <td>152.8</td> <td>173.0</td> <td>88.3</td> </tr> </tbody> </table> ※実績参考資料: 畜産日報、農畜産業振興機構										履歴	国産			輸入品			合計			当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	H31年2月	28.8	27.0	107.0	130.0	160.0	81.3	158.9	187.0	85.0	H31年3月	27.7	28.4	97.3	124.7	148.1	84.2	152.3	176.6	86.3	H31年4月	30.7	25.9	118.6	122.4	144.8	84.5	153.2	170.7	89.7	R元年5月	30.7	30.7	99.9	122.1	142.3	85.8	152.8	173.0	88.3																														
				履歴	国産			輸入品			合計																																																																																											
当年	前年	前年比	当年		前年	前年比	当年	前年	前年比																																																																																													
H31年2月	28.8	27.0	107.0	130.0	160.0	81.3	158.9	187.0	85.0																																																																																													
H31年3月	27.7	28.4	97.3	124.7	148.1	84.2	152.3	176.6	86.3																																																																																													
H31年4月	30.7	25.9	118.6	122.4	144.8	84.5	153.2	170.7	89.7																																																																																													
R元年5月	30.7	30.7	99.9	122.1	142.3	85.8	152.8	173.0	88.3																																																																																													
相	2. 見通し	(1) (独)農畜産業振興機構の需給予測(7月29日公表)では、6月は国内生産量が前月比で約4.0千ト減少し輸入量も前月比で約1.4千ト減少となっている。出荷量も減少(約6.6千ト)が見込まれるため、期末在庫は153.6千ト程度と在庫は若干の増加見込みとなっている。 (2) なお、7月は前月比で生産量が3.9千ト減少するも、輸入量がブラジル中心に1.3千ト増加し、出荷量は5.0千ト減少することから期末在庫は国産・輸入品合計で3.2千ト増加の156.8千ト(前年比93.3%)の予測。8月は生産量が3.0千ト減少も、輸入量がブラジル中心に0.5千ト増加、出荷量も3.0千ト増加することから、在庫は2.4千ト減少の154.4千ト(前年比91.4%)と下回る予測となっている。		相場(月別) 単位:円、% <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">品名</th> <th colspan="3">もも肉</th> <th colspan="3">むね肉</th> <th colspan="3">正肉合計</th> </tr> <tr> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> <th>当年</th> <th>前年</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H31年4月</td> <td>601</td> <td>608</td> <td>98.8</td> <td>232</td> <td>295</td> <td>78.6</td> <td>833</td> <td>903</td> <td>92.2</td> </tr> <tr> <td>R元年5月</td> <td>583</td> <td>585</td> <td>99.7</td> <td>227</td> <td>282</td> <td>80.5</td> <td>810</td> <td>867</td> <td>93.4</td> </tr> <tr> <td>R元年6月</td> <td>561</td> <td>564</td> <td>99.5</td> <td>226</td> <td>272</td> <td>83.1</td> <td>787</td> <td>836</td> <td>94.1</td> </tr> <tr> <td>R元年7月</td> <td>543</td> <td>548</td> <td>99.1</td> <td>222</td> <td>265</td> <td>83.8</td> <td>765</td> <td>813</td> <td>94.1</td> </tr> <tr> <td>R元年8月</td> <td>(530)</td> <td>539</td> <td>98.3</td> <td>(225)</td> <td>263</td> <td>85.6</td> <td>(755)</td> <td>802</td> <td>94.1</td> </tr> <tr> <td>R元年9月</td> <td>(550)</td> <td>550</td> <td>100.0</td> <td>(225)</td> <td>265</td> <td>84.9</td> <td>(775)</td> <td>815</td> <td>95.1</td> </tr> <tr> <td>R元年平均</td> <td>602</td> <td>611</td> <td>98.5</td> <td>239</td> <td>291</td> <td>82.1</td> <td>841</td> <td>902</td> <td>93.2</td> </tr> </tbody> </table> ※()は見通し ※1-7月平均										品名	もも肉			むね肉			正肉合計			当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	H31年4月	601	608	98.8	232	295	78.6	833	903	92.2	R元年5月	583	585	99.7	227	282	80.5	810	867	93.4	R元年6月	561	564	99.5	226	272	83.1	787	836	94.1	R元年7月	543	548	99.1	222	265	83.8	765	813	94.1	R元年8月	(530)	539	98.3	(225)	263	85.6	(755)	802	94.1	R元年9月	(550)	550	100.0	(225)	265	84.9	(775)	815	95.1	R元年平均	602	611	98.5	239	291	82.1	841	902	93.2
				品名	もも肉			むね肉			正肉合計																																																																																											
当年	前年	前年比	当年		前年	前年比	当年	前年	前年比																																																																																													
H31年4月	601	608	98.8	232	295	78.6	833	903	92.2																																																																																													
R元年5月	583	585	99.7	227	282	80.5	810	867	93.4																																																																																													
R元年6月	561	564	99.5	226	272	83.1	787	836	94.1																																																																																													
R元年7月	543	548	99.1	222	265	83.8	765	813	94.1																																																																																													
R元年8月	(530)	539	98.3	(225)	263	85.6	(755)	802	94.1																																																																																													
R元年9月	(550)	550	100.0	(225)	265	84.9	(775)	815	95.1																																																																																													
R元年平均	602	611	98.5	239	291	82.1	841	902	93.2																																																																																													
場	1. 7月動向	(1) 7月の平均相場は、もも肉543円/kg(前月比18円下げ)・むね肉222円/kg(同4円下げ)、正肉合計で765円/2kgと前月比22円下げで前年比でも48円の下げとなった。今年は梅雨明けが遅く、記録的な日照不足もあり野菜の高騰等で消費に影響したと思われる。もも肉は月初め554円から、下げ基調となり月末は537円となった。むね肉は、加工向けには一定需要はあるものの、月初224円・月末218円とほぼ保合い圏内で推移した。		2. 8月見通し (1) 気象庁の1カ月予想では、気温は全国的に平年より高く、特に上旬は高い確率80%となっている。夏休みで給食需要もなく、お盆前にも多少の引き合いも考えられるが、猛暑による消費減退でもも肉の下げ基調は変わらず月平均で530円と予測する。むね肉については、加工やサラダ向け等加工筋の引合いも堅調で保合い圏内の225円と予測する。																																																																																																		